

◇1996年核データ研究会◇

主催： 本会「シグマ」特別専門委員会、日本原子力研究所シグマ研究委員会

日時： 1996年11月21日（木）、22日（金）

場所： 日本原子力研究所 東海研究所 大講堂及び第5会議室（茨城県東海村）

○予定講演と講師○

1. JENDL-3.2の積分テスト

高燃焼度UO₂およびMOX使用済燃料の核種組成分析とJENDL3.2を用いた解析

笹原 昭博（電中研）

コメント：使用済み燃料データの現状

内藤 俣孝（原研）

JENDL核融合ファイルの積分テスト

前川 藤夫（原研）

JENDL-3.2の問題提起（特にU系の改訂について）

長谷川 明（原研）

2. 高エネルギー核データ

高エネルギー核子・中間子輸送コードによる核破砕積分実験解析

高田 弘（原研）

南アフリカ国立加速器センター（NAC）における高エネルギー核データ
研究の現状

渡辺 幸信（九大）

数10 MeV中性子に対するAl, Cの荷電粒子生成二重微分断面積の測定と

スペクトロメータの性能拡充

名内 泰志（東北大）

スポレーション中性子源の現状

大山 幸夫（原研）

3. JENDL特殊目的ファイル

共分散ファイル

柴田 恵一（原研）

PKAスペクトルファイル

川合 将義（東芝）

4. トピックス1: 国際協力

中国の核データ研究の現状と展望

Zhuang Youxiang (CIAE)

韓国の核データ研究の現状と展望

Oh Soo-Youl (KAERI)

Karlsruheの核データ研究の現状

河野 俊彦（九大）

5. トピックス2: 新しい実験・測定

理研加速器実験の現状と展望

（中性子過剰核生成実験など）

谷畑 勇夫（理研）

U-235熱中性子核分裂における核分裂片と

即発中性子の同時測定

西尾 勝久（京大）

高速炉ドシメトリーにおけるHAFMの開発

伊藤 主税（動燃）

6. トピックス3: 遅発中性子

実効遅発中性子割合 β_{eff} のベンチマーク実験計画と現状

岡嶋 成晃（原研）

実験手法のレビュー

山根 義弘（名大）

総和計算による遅発中性子スペクトルとその誤差評価

宮園 敏光（名大）

7. ポスターセッション（33件）

参加無料。但し参加希望の方は11月8日（金）までに事前登録して下さい。

問合せ・申込先： 〒319-11 茨城県那珂郡東海村白方白根2-4

日本原子力研究所 核データセンター

Tel: 029-282-5907, FAX: 029-282-6122

e-mail: fukahori@cracker.tokai.jaeri.go.jp

WWW: http://cracker.tokai.jaeri.go.jp/index_J.html